

Key Expressions

ペアになって、対話をしてみよう



1

Why do you want to go to **Mont-Saint-Michel**?

(なぜモン・サン・ミシェルに行きたいの?)

I want to go there **to take** beautiful pictures.

(美しい写真を撮るためにそこに行きたいんだ。)



Gナビ
 ・不定詞(副詞的用法)
 (to + 動詞の原形)
 「~するために」

Pair Work 上の会話にならって、次の語句を使い、言ってみよう。

- (the Great Wall) (to walk on the ancient stones)
- (Angkor Wat) (to see the old temples)

ターゲット文法を含む**モデル文**を、ペアワークも交えて練習します。

2

Have you ever visited **Mont-Saint-Michel**?

(モン・サン・ミシェルを訪れたことある?)

Yes. It is one of the best places **to visit** in France.

(うん。そこは、フランスで訪れるべき最高の場所の1つよ。)



Gナビ
 ・不定詞(形容詞的用法)
 (to + 動詞の原形)
 「~すべき...」「~するための...」

No. の場合には、**No. But I hear that** it is one of the best places to visit in France. と答えてもいいよ。

Pair Work 上の会話にならって、次の語句を使い、言ってみよう。

- (the Great Wall) (China)
- (Angkor Wat) (Cambodia)



「話がうますぎるよ。」

"It's too good to be true."

DATE /

Listening

英語を聞いて、合うものに○をつけよう



2人が、世界遺産について話しています。

	A	B	C
行きたい世界遺産は?	1. サグラダ・ファミリア 2. ベルサイユ宮殿 3. 自由の女神像	1. 法隆寺 2. 万里の長城 3. マチュ・ピチュ	1. アンコールワット 2. タージ・マハル 3. ケルン大聖堂
何のために?	1. 歴史を知るため 2. 美しい写真を撮るため 3. すばらしい眺めを楽しむため	1. 歴史を知るため 2. 美しい写真を撮るため 3. すばらしい眺めを楽しむため	1. 歴史を知るため 2. 美しい写真を撮るため 3. すばらしい眺めを楽しむため
いつ訪れた?	1. 3年前 2. 13年前 3. 30年前	1. 春 2. 夏 3. 冬	1. ずっと前 2. 少し前 3. 昨年
どこの国にある?	1. フランス 2. スペイン 3. アメリカ合衆国	1. 中国 2. 日本 3. ペルー	1. インド 2. カンボジア 3. ドイツ

ターゲット文法を含む**会話表現**を聞き取ります。ディクテーション活動にも使えます。

USEFUL EXPRESSIONS

役立つ表現

- 1. The Great Wall was built **to protect** the country against enemies.
(万里の長城は、敵から国を守るために作られました。)
- 2. I'm excited **to see** the Taj Mahal.
(タージ・マハルを見て、ワクワクしています。)
- 3. The Acropolis was built **in order to resist** enemy attack.
(アクロポリスは、敵の攻撃に抵抗するために作られました。)
- 4. I have a dream **to visit** Machu Picchu.
(私には、マチュ・ピチュを訪れる夢があります。)



Words and Phrases

- 1500 B.C. (紀元前1500年) / A.D. 650 (西暦650年) / in the 17th century (17世紀に) / ancient (古代の) / UNESCO [United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization] (ユネスコ、国際連合教育科学文化機関)



▶ 1979年に世界遺産に登録されたモン・サン・ミシエルのモンは、フランス語で「山」、サンは「聖」、ミシエルは「ミカエル」の意味だよ。また別名、「海のピラミッド」とも言われているんだ。



My Opinion

自分の考えをまとめてみよう

DATE /



▶ FE



紹介したい世界遺産を1つ選んで、ホームページを作ることになりました。そのためのメモを書いてみよう。

関連語句 (p.115)

- 1) 世界遺産は? Mont-Saint-Michel
- 2) 国名は? in France
- 3) 作られた時期は? between the 11th and 16th centuries
- 4) 追加の情報 It has a famous church and is called "the pyramid of the seas."

ゴールの活動に向け、自分の意見や考えを、ヒントも参照しながらまとめます。

Hints

上の文にならって、次の語句を使い、言ってみよう。

- 1) 世界遺産は?
 - a. the Tower of London
 - b. the Horyuji Temple
- 2) 国名は?
 - a. the U.K.
 - b. Japan
- 3) 作られた時期は?
 - a. in the 11th century
 - b. in 607
- 4) 追加の情報
 - a. It is one of the most famous landmarks in London.
 - b. It is famous for the oldest wooden building in the world.



FUNCTIONAL EXPRESSIONS

書くために必要な表現

- ◆ 出典・引用を示す
- ① **According to** UNESCO, Mont-Saint-Michel was built between the 11th and 16th centuries. (ユネスコによると、モン・サン・ミシェルは11世紀から16世紀の間に建てられた。)
- ② **This guidebook says (that)** the Tower of London is one of the most famous landmarks in London. (このガイドブックによると、ロンドン塔はロンドンでもっとも有名な名所の1つである。)



Writing

書いてみよう



▶ Writing



My Opinion で書いた文を使って、ホームページを作ってみよう。

- ① 世界遺産 **Wonderful World Heritage: Mont-Saint-Michel**
- ② 国名 It is one of the most important sites in France.
- ③ 作られた時期 **According to UNESCO**, it was built between the 11th and 16th centuries.
- ④ 追加の情報 It has a famous church and is called "the pyramid of the seas."



Are you excited to hear about Mont-Saint-Michel ?

If so, we have a lot of information.

CLICK HERE

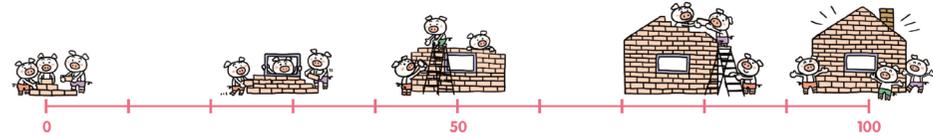


レッスンごとに、書く・やり取り・発表いずれかの活動を課末のゴールとして設定しています。



Tips 何かを紹介するときには、「時」「場所」「目的」の情報を中心にし、ときには興味深いプチ情報を入れるといいよ。引用 (according to ~) を入れると信頼性がアップするよ。

Check Yourself 到達できたところに○をつけよう!



世界の貴重な文化財などを守ろうとする「世界遺産」という考え方は、1960年代にエジプトのアスワン・ハイダムの建設で水没するアブ・シンベル神殿を救うことから生まれたんだよ。



英語でなんと言う?

「ここで召し上がりますか? それとお持ち帰りになりますか?」



“For here or to go?”



Grammar for Communication

使ってみよう

DATE /



23 He studied hard **to pass** the exam. [不定詞(副詞的用法)]

(彼は、試験に合格するために一生懸命勉強した。)

「～するために」という行動の目的を表すときには、**<to + 動詞の原形>** (不定詞) を使います。



to は気持ちの向かう方向を表すよ。



プラスα ① Beth was very pleased **to meet** her boyfriend.

(ベスは、ボーイフレンドに会えてとても喜んだ。)

② I got up early **in order to catch** the first train.

(始発の電車に乗るために早く起きた。)

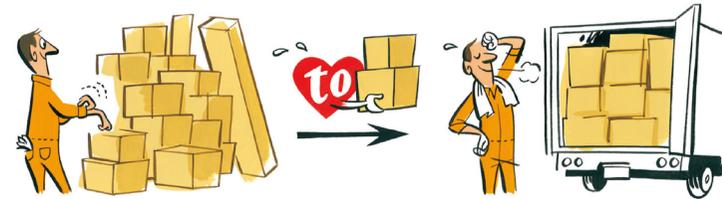
①「～して」(原因)

②in order to ～(～するために)

24 I have a lot of work **to do** today. [不定詞(形容詞的用法)]

(今日やるべき仕事がたくさんある。)

「～するための…」 「～すべき…」 という意味を表すときには、**<to + 動詞の原形>** (不定詞) を使い、すぐ前の名詞を説明します。



プラスα I want something cold **to drink**. (冷たい飲み物がほしい。)

「飲むための何か」⇒ 飲み物

QUICK CHECK 確認してみよう

●日本語の意味に合うように、()に適切な語を入れて言ってみよう。

1. インドには、訪れるべき歴史的記念物がたくさんある。

India has a lot of historical monuments () ().

2. 彼は、マチュ・ピチュでガイドとして働く夢をもっていた。

He had a dream () () as a guide at Machu Picchu.

3. 旅行者たちは、ストーンヘンジを見て興奮した。

The tourists were excited () () Stonehenge.

4. 私たちは、巨大ガメの写真を撮るためにガラパゴス諸島に行った。

We went to the Galapagos Islands () () pictures of giant tortoises.

文法項目を、イラストを用いて視覚的に解説。確認問題も用意しています。

LESSON15ではSDGsそのものを取り上げ、社会的な課題に対する意識や取り組む姿勢を醸成します。

DATE /

LESSON

15 What's SDGs?

地球上のすべての人が幸せに暮らすために!



GOAL 国際協力についての意見・感想を書こう

▶ 仮定法 (If ~ / I wish ~)

⊙ 意見を述べる

Start Up

語句を調べよう



次のSDGsのロゴを見て、空欄に、対応する英語の目標を下の選択肢から選んで、入れて言ってみよう。

1 1 貧困をなくそう	2 2 飢餓をゼロに	3 Good health and well-being 3 すべての人に健康と福祉を	4 4 質の高い教育をみんなに	5 5 ジェンダー平等を実現しよう
6 6 安全な水とトイレを世界中に	7 Affordable and clean energy 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 Decent work and economic growth 8 働きがいも経済成長も	9 Industry, innovation and infrastructure 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 10 人や国の不平等をなくそう
11 Sustainable cities and communities 11 住み続けられるまちづくりを	12 Responsible consumption and production 12 つくる責任 つかう責任	13 13 気候変動に具体的な対策を	14 Life below water 14 海の豊かさを守ろう	15 15 陸の豊かさを守ろう
16 Peace, justice and strong institutions 16 平和と公正をすべての人に	17 Partnerships for the goals 17 パートナーシップで目標を達成しよう			

■ Toolbox ■

- ・貧困 poverty
- ・飢餓(きが), 飢え hunger
- ・不平等 inequality
- ・公衆衛生 sanitation
- ・幸福な状態, 健康 well-being

⇒ (p.105) Open Sesame!

- a. Climate action b. Gender equality c. Life on land d. No poverty
e. Quality education f. Reduced inequalities g. Zero hunger h. Clean water and sanitation

DATE / /

GOAL **Speech**
発表してみよう



▶ Speech / Tips



LESSON
2

My Opinion で書いた文を使って、クラスで発表しよう。

- ① あいさつ Good morning, everyone.
- ② 紹介したい人物 I'll talk about _____ Van Gogh.
- ③ どんな人物か? He was a great _____ painter.
- ④ 何をしたか? He _____ painted "Sunflowers".
- ⑤ 追加のことば He still has a great influence on people in the world.
- ⑥ 結び(お礼) Thank you for listening.



ゴールの活動はそれまでの学びを踏まえつつ、無理なく取り組めるよう**手順**や**例**を具体的に示しています。

Tips

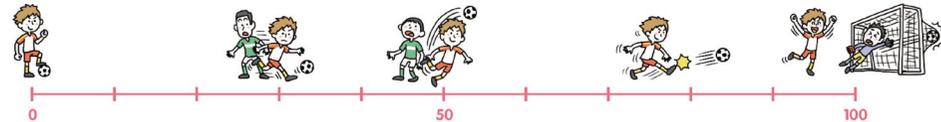
スピーチをするときには、声の出し方を意識しよう。

I'll talk about Van Gogh.
He still has a great influence on people in the world.

●マークのついたところを強く長めに、その他は軽く発音すると、英語らしくなるよ。



Check Yourself 到達できたところに○をつけよう!



▶ ゴッホの「星月夜」(1889年)は、葛飾北斎の浮世絵「神奈川沖浪裏」(1831年頃)の大波からインスピレーションを受けているんだ。ゴッホのうねるような星を見れば、北斎の大波を思い出すに違いないよ!

twenty-one **21**

段階を追って取り組みやすいよう構成されているほか、豊富なイラスト・写真などで生徒の意欲を喚起します。

GOAL **Interview**
ビンゴをしよう



LESSON
4

- 1) 絵の □ に合う夏休みの予定を下の語句から選んで、入れてみよう。
- 2) クラスのいろいろな友だちに質問をし、その答えに合った番号に○をつけて、ビンゴをやってみよう。

(例) A: What are you going to do this summer?

B: I'm going to _____ swim in the sea _____.

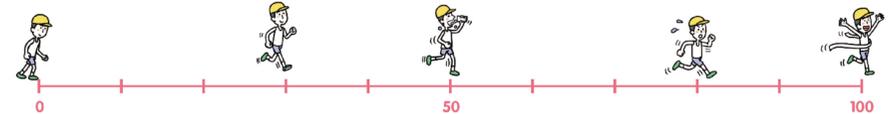


VISTA **BINGO**

1 swim in the sea	2 visit the planetarium	3 play video games	4 play with sparklers
5 sing karaoke	6 eat a lot of ice cream	7 eat watermelon	8 go to the movies
9 go to the summer festival	10 do my homework	11 play tennis	12 visit my grandfather's grave
13 go shopping	14 get up late	15 learn how to cook	16 go to the summer festival

- a. learn how to cook
- b. eat watermelon
- c. go to the summer festival
- d. swim in the sea
- e. travel to Okinawa
- f. visit the planetarium

Check Yourself 到達できたところに○をつけよう!



▶ JAXAも参加しているISS(国際宇宙ステーション)は、地上から約400kmの上空を秒速約7.7km(時速約27,700km)で飛行しているんだ。地球を約90分で1周、1日で約16周回っているよ。

thirty-five **35**

DATE /

Gトレ-2

3レッスンごとに配置されている「Gトレ」は、それまでの課で学んだ文法を確認・定着させるページです。

L4・L5・L6

1 — 適切な英文になるように、()内から適切な語句を選んでみよう。

- | | |
|---|---------------|
| 1. Anne (have / has) already finished her lunch. | 1. 完了 (L6) |
| 2. I have (know / known) Minato for ten years. | 2. 継続 (L5) |
| 3. Look at the sky. It (is going to / will) be fine tomorrow. | 3. 未来を表す (L4) |

2 — 日本語の意味に合うように、()内の語を正しい形に変えてみよう。

- | | |
|---|--------------------|
| 1. グランド・キャニオンに行ったことがありますか?
Have you ever (be) to the Grand Canyon? | 1. 経験 (L5) |
| 2. 私は子どものころからずっとピアノを弾いている。
I have been (play) the piano since I was a child. | 2. 動作の継続 (L6) |
| 3. 私たちは横浜へ引っ越し予定です。
We are (go) to move to Yokohama. | 3. 前から決めていた予定 (L4) |

学んだ文法項目を使った自己表現活動に取り組むこともできます。

TRY

- 例にならって、あなたが次の日曜日に予定していること、そしてその理由について、グループで話してみよう。(L4)
(例) I **will [am going to]** go shopping next Sunday. I want to buy a present for my sister.
- 例にならって、あなたの知り合いの人と、その出会いのきっかけや人柄について、グループで話してみよう。(L5)
(例) I **have known** Nana **since** 2019. We both belong to the tennis team. She is always kind and friendly to me.
- 例にならって、あなたが今までに行ったことのある場所、そしてその感想について、グループで話してみよう。(L5)
(例) I **have been to** Universal Studios Japan. It was a lot of fun. I want to go there again.
- あなたは大切な何かを紛失していたことに気づきました。例にならって、なくした物とその時の気持ちや状況について、やり取りしてみよう。(L6)
(例) A: What happened?
B: I've **lost** my key. So I can't get into my house.
A: I'm sorry I can't help you.
- 例にならって、あなたが熱中して現在まで続けていること、そしてその理由について、グループで話してみよう。(L6)
(例) I **have been doing** karate for 5 years. My dream is to take part in the Olympics.

全4回の「DAILY CONVERSATION」では、①買い物、②レストラン・カフェ、③道案内、④病院のそれぞれで役立つ会話表現を紹介します。

DAILY CONVERSATION

2

「レストラン」「カフェ」での表現 I'll have it.



ペアで練習してみましょう。

場面① れん 蓮がレストランで注文をしています。

Server: **May I take your order?**
Ren: I'll have the grilled salmon, please.
Server: **Would you like soup or salad?**
Ren: I'd like to have the soup.
Server: Sure.



- May I take your order? (ご注文はお決まりですか?)
- Would you like ~? (~はいかがですか?)
- I'd like to have ~. (~にします)

場面② 彩がカフェで注文をしています。

Server: **Can I help you?**
Aya: Yes, I'll have a doughnut and a coffee.
Server: All right. **For here or to go?**
Aya: To go, please.
Server: OK. That's five dollars.
Aya: **Here you are.**
Server: Thanks.



- Can I help you? (いらっしゃいませ)
- For here or to go? (こちらで召し上がりますか、それともお持ち帰りになりますか?)
- Here you are. (はい、どうぞ)

その他の表現

- | | |
|---|---|
| 1. <input type="checkbox"/> 本日のおすすめは何ですか? | What is today's special? |
| 2. <input type="checkbox"/> コーヒーは今お持ちしますか、あとにしますか? | Shall I bring the coffee now or later? |
| 3. <input type="checkbox"/> ステーキの焼き具合はいかがでしたでしょうか? —よく[中くらいに/レアに]焼いてください。 | How would you like your steak?
—I'd like it well-done [medium / rare], please. |